

ダイコン新品種

『寒関』の特性と栽培のポイント

雪印種苗(株) 千葉研究農場

松 井 誠 二

1 はじめに

春ダイコンは、トンネルからマルチ・露地栽培まで幅広い作型で、全国各地で栽培が行なわれています。中でもトンネルを使った栽培は、冬期に天候に恵まれる一般地、暖地を始め、東北、高冷地の早出し地域で行なわれています。トンネルの作型は10～4月まで播種期幅が長く、品種もそれぞれ時期にあったものを選定することが重要で、収量性と品質面に大きく影響します。

当社では『春風太』、『喜太一』を販売しておりますが、両品種のつなぎの作型で特性を発揮する新品種『寒関』（試作系統名：RA144）を発表しましたので、ご紹介致します。

2 品種特性

=極晩抽性で、鮮明な青首、そろいが抜群!!=

①極晩抽性

安定した極晩抽性で、特にトンネル栽培で安心して栽培できます。

②葉の生育

葉の生育は旺盛なほうです。葉を作り過ぎる



写真1 青首濃緑な総太りで、根のそろいが非常に良いと根の品質が低下してしまいますので、施肥を控え、トンネルの換気を十分行なう必要があります。

③根の生育

根長 36～38 cm, 根径 7～7.5 cm, 根重 1.3 kg。低温肥大性に優れる早太りのタイプです。

葉を作り過ぎると太りが進む分、品質低下の

牧草と園芸・平成11年(1999)8月号 目次 第47巻第8号(通巻558号)



イタリアン「タテムシャ」
イタリアン「コモン」の後継品種

- 道内向・雪印の夏播き緑肥作物……………表②
- ダイコン新品種「寒関」の特性と栽培のポイント……松井 誠二……1
- 府県向け・水田転作地での牧草栽培について……………近藤 聡……4
- ムギ類の夏播き年内利用のポイント……………八谷 寿……8
- 現地ルポルタージュ・
雪印「TMウエット」使用の優良事例……………岡田 卓士……12
- スノーミックスフラワー 各種場面をカラフルに演出します ……表③
- ほうれんそう新品種「フィーリング125」……………表④



写真2 『寒閑』の収穫が始まり、上々の出来栄

原因になります。葉を抑えてゆっくり太らせるほうが根形がよくまとまります。

トンネル栽培では低温、多肥、乾燥などにより、品種によっては『空洞症』が問題になります。普通は一般地、暖地の11～12月で発生しやすいですが、1月播きや、東北、高冷地の3～4月播きでも条件によっては発生することがあります。寒閑は空洞症が出にくい特徴を持っており、適播種期（一般地、暖地の1月、東北、高冷地の3～4月播き）において安心して栽培できます。

④根の品質

鮮明な濃緑色に仕上がるのが特徴で、肌はきれいな白色になり、洗い上がりがきれいです。根形はボリュームがある総太り型になり、非常によくそろいます。

表1 生育特性①

品種名	調整重 g	抽根長 cm	根長 cm	根形 揃い	青首 の色	ひげ根	肌の 色合	茎長 cm	す入り
＜平成9年1月17日播種 4月23日調査 トンネルべたがけ栽培＞									
寒閑	1,670	12.6	41	中	中	ヤヤ太	中	0.4	無
他社品種A	1,580	13.2	40	ヤヤ良	中	ヤヤ太	ヤヤ良	0.4	無
喜太一	1,540	9.5	36	ヤヤ良	中	中	ヤヤ良	0.5	無
＜平成10年1月14日播種 4月15日調査 トンネルべたがけ栽培＞									
寒閑	1,040	8.4	31	ヤヤ良	中	中	—	—	—
他社品種A	1,140	9.0	35	ヤヤ良	中	中	—	—	—
喜太一	1,010	5.6	29	ヤヤ良	中	中	—	—	—

(千葉農試〈東総野菜研究室〉の試験成績より抜粋)

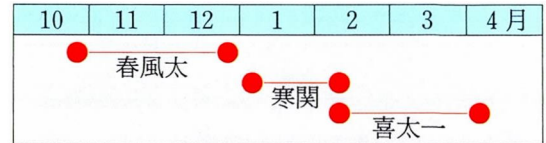
す入りは極遅く、肉質はち密で、若干柔らかく、青果用に適します。

3 適作型と栽培のポイント

(●—●：播種期, ■：収穫期)

1) 春風太、喜太一との播種期の関係

《一般地、暖地標準として》

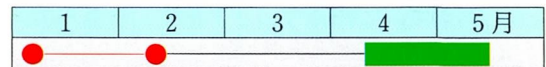


春風太は、播種期幅が長い品種ですが、遅播きは根が長くなりやすいので、播種は年内までを目安として下さい。

喜太一も、播種期幅が長い品種ですが、早播きは根が短くなりやすいので、播種は2月以降を目安として下さい。

寒閑は、春風太と喜太一のつなぎの作型として、特に、1月播種で特性を発揮します。なお、早播きは短根の原因になりますし、遅播きは尻流れの原因になりますので、その時期は春風太、喜太一を栽培して下さい。

2) 一般地、暖地・トンネルべたがけ栽培



①マルチは条間35cm、株間25cmの4条チドリ高畦で、トンネルは保温力のある厚さ0.1mm、幅270cmの農ビを基本として下さい。過度な密植は葉できによる品質低下の原因になります。

②圃場が乾燥しやすい時期なので、降雨を待ってからか、スプリンクラーで散水して水分が十分にあるのを確認してから、マルチを張って下さい。

③近年は過度な低温、乾燥条件などで多発する『横痂症』が問題となっており、土作りが必須課題となっています。原因は放線菌によるものと言われていますが、乾燥条件や高pHを好むため、年間を通した圃場の水分、肥培管理が重要です。また、『ヘイオーツ(3～5月播き)』『ソイルクリーン(6～7月播き)』の栽培は土壌



写真3 葉が旺盛なので、施肥、換気に注意する

表2 生育特性②

品種名	根長 cm	根径 cm	根重 kg	抽苔率 %	空洞率 %	根形 1~9	尻つ まり 1~9	青首 1~9
〈平成8年12月17日播種 空洞検定 4月10日調査 トンネルべたがけ栽培〉								
寒閑	34.7	7.4	1.28	0	6	6.0	4.0	5.0
他社品種A	35.8	6.7	1.16	0	78	6.0	3.0	5.0
〈平成9年12月17日播種 空洞検定 4月10日調査 トンネルべたがけ栽培〉								
寒閑	37.0	7.3	1.40	0	0	6.0	5.0	7.0
他社品種A	40.0	7.1	1.24	0	33	5.0	4.0	6.0
〈平成10年2月3日播種 5月6日調査 トンネル栽培〉								
寒閑	40.0	7.4	1.49	0	0	7.0	6.0	7.0
他社品種A	40.0	7.2	1.47	0	0	7.0	6.0	7.0
喜太一	34.0	7.4	1.47	0	0	7.0	7.0	4.0

(雪印種苗・千葉研究農場)

注) 根形=9; 総太り~1; 円錐尻流れ 尻つまり=9; 極良~1; 極不良
青首=9; 極濃~1; 極淡

の乾燥防止になり、すき込み後は微生物相の多様化、圃場の保水性の安定化に役立ちますので、ぜひ、取り入れてみて下さい。

④施肥量は、窒素少なめを厳守し、N-P-K=6~7-15-10 kg/10 a を目安とし、播種が遅

れるに従い減らして下さい。窒素を控えめにするほうが、葉がちにならず、根形のまとまりがよくなります。

⑤トンネルの管理は、播種時から初期生育にかけては、裾を下ろして保温を十分に行なって下さい。厳寒期ではべたがけを心がけて下さい。間引き前後から2月の陽気のみて換気を始めて下さい。特に生育中期からは葉が旺盛になりやすいので、この頃から換気を十分に行なうことが重要なポイントです。3月下旬になったらトンネルを除去します。

3) 東北、高冷地トンネル~べたがけマルチ栽培



①前半の作型はトンネルべたがけマルチ、またはトンネルマルチ栽培とし、後半の作型はべたがけマルチ栽培として下さい。

②トンネルでは条間 30 cm, 株間 30 cm の3条マルチが適し、初期の保温は十分に行ない、その後、葉できに注意して換気を十分に行なって下さい。

③べたがけマルチでは、マルチを張った後、地温が上がったのを確認してから播種、べたがけを行なって下さい。

4 むすび

『寒閑』は春風太、喜太一に続く春ダイコンの新ラインアップ品種です。本文より寒閑の品種特性を良く理解していただき、当社の品種を上手に使い分けて、良品生産を行なって頂ければと思います。

健全な野菜作りを、スノーグローエースがサポートします



バイオの活力で大きく育つ。栽培・新技術で大きく育てる。